

株式会社アンチエイジング・プロ

東京都渋谷区代々木1-57-2 ドルミ代々木7階
TEL:03-6300-0816 FAX:03-6745-5677



安全データシート

1. 商品名

赤ワインエキスR5

一般名（本質）：ブドウ抽出物

区分：食品

2. 物理データ

外観及び臭気：独特な香りのする紫色の粉末

沸点：－

水溶性：可溶

蒸気圧と密度：－

蒸発性：－

3. 物質特定

单一製品・混合物の区別：混合物

CAS番号：該当せず

成分および含有量：t-レスベラトロール 5%以上（上限6%程度）

オリゴメリックプロアントシアニジン：40%以上（上限55%程度）

4. 身体への有害性

吸引した場合：繰り返し暴露すると、その暴露状態、暴露期間、アレルギー感受性によりアレルギー反応を引き起こすことがあります。アレルギ一体質の方は、長時間または急激に製品に暴露した場合、数分以内からそれ以降において呼吸器に関するアレルギー反応が生じることがあります。典型的な症状は、呼吸するとひりひりする、息がきれる、咳が出る、胸が締め付けられる、呼吸困難になる、などです。

目に入った場合：直接目に入るとひりひりしてくることがあります。

皮膚に付着した場合：長時間付着するとひりひりしてくることがあります。

吸入した場合：うがいをする。

飲み込んだ場合：一定量に限り、特に問題ありません。

[有害性情報]

単回投与急性毒性試験：データあり

反復投与毒性試験：データあり（条件：28日間）

復帰突然変異試験：データあり

小核試験：データあり（条件：ラット）

ヒト臨床試験：400mg/日 12週間で有害事象なし

5. 応急処置

応急措置：症状が続く場合は医師にご相談ください。

吸引した場合：直ちに新鮮な空気のある場所へ移動する。

皮膚に付着した場合：石鹼で付着した部分を洗い流す。衣服に付着した場合は脱いで洗濯する。

目に入った場合：15分以上洗眼する。

飲み込んだ場合：直ちに口の中とのどを充分ゆすぐ。

6. 毒性情報

発ガン性：発ガン物質または潜在発ガン物質としてリストに挙げられる物質はありません。（NTP、IARC Monographs、OSHA）

7. 発火、爆発危険性データ

発火点：—

引火点：—

消火剤：水、消火器を使用する

火災時用の特別処置：密閉空間での火災の際には、SCBA（自蔵式呼吸具：フィルターや給気機構などの付いた重装備）を使用

火災時の特殊措置：—

8. 反応性データ

安定性：安定

不適合性：現時点では報告なし

有害な分解化合物：現時点では報告なし

有害な重合：生じない

9. 漏出時の措置

除去方法：製品が漏出した場合には、掃除機で吸い取るか、水で薄めてから取り除いて下さい。ごみを集め、適切な容器に入れ、表面を水洗いして下さい。強い力で洗い落とさないで下さい。十分な管理をして下さい。下水に流れると分解されることがあります。

漏出物の処理方法：漏出物の処理方法は特にありませんが、地方や県や国の規則がある場合はそれに従ってください。

10. 特別保護具情報

呼吸保護：大きな危険はないが、粉塵が過剰なときはNIOSH、MSHA で認められたマスクを着用する。

換気：十分な換気が行なわれた中でのみ使用すること。

保護手袋：綿の手袋が適しています。

眼の保護：安全性メガネまたはゴーグルを着用。コンタクトレンズは不可。

他：長袖着用。近くに洗眼設備やシャワーを設ける。

11. 特別予防措置

取扱い及び保管：専用の箱または、清潔な蓋のある箱に常時保管すること。

12. 環境影響情報

データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：焼却炉で少量ずつ焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

汚染容器・包装：空容器を廃棄するときは、内容物を処理した後処分する。

14. 輸送上の注意

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

消防法：該当せず

毒物及び劇薬取締法：該当せず

労働安全衛生法：該当せず

化学物質管理促進法（PRTR 法）：該当せず

16. 作成者：栗山 雄司

発行日においてここに記載されている情報は事実で正しいと信じられていますが、この情報や忠告及び提案の正確性、完全性を保証するものではありません。使用状況は販売者の管理では押さえきれないところですので、ご使用各位の責任に於いて、安全な使用条件を設定下さる様お願い致します。